

平成 25 年度 JEES 日本語教育普及奨学金(日能)

募集・推薦要項

公益財団法人 日本国際教育支援協会

公益財団法人日本国際教育支援協会(以下「本協会」という。)では、奨学金事業の充実のため、民間企業や個人の方々のご寄付により、これらの寄付金等を基金として、その果実等を奨学金の運用に供しており、「平成 25 年度 JEES 日本語教育普及奨学金(日能)」の奨学生を下記により募集する。

記

1. 目的

本奨学金は、国外における日本語普及を図るため、外国人日本語指導者の養成に資することを目的とする。このため、本協会主催の日本国内で実施する日本語能力試験(日能)で優秀な成績を修め、日本の大学(大学院を含む)において、日本語指導者養成に密接な分野(日本語学、日本文学等)を専攻する私費外国人留学生に対し、奨学金を支給する。

2. 応募資格

次の各号のすべてに該当する者。

- (1) 平成 24 年 7 月(第 1 回)または 12 月(第 2 回)に日本国内で実施した日本語能力試験 N1 を受験し、170 点以上(中国語・韓国語以外を母語とする者は 135 点以上)の成績を修めた者
- (2) 平成 25 年 4 月現在において、日本の大学(大学院を含む。以下「大学」という。)で日本語指導者養成に密接な分野(日本語学、日本文学等)を専攻し、正規生として在籍する私費外国人留学生
- (3) 他から受けている奨学金等受給月額が 60,000 円以下である者

3. 募集人数

20 名程度

4. 奨学金月額

50,000 円

5. 支給期間

平成 25 年 4 月より最長 2 年間(ただし、応募時に在籍する大学における在籍期間中に限る)。

6. 推薦方法

- (1) 奨学金に応募する者(以下「応募者」という。)は、願書(別紙様式 1)に、2012 年度第 1 回または第 2 回日本語能力試験合否結果通知書(写し)または成績証明書(写し)を添えて、在籍する大学を通じて、本協会理事長(以下「理事長」という。)に提出するものとする。
- (2) 大学の長は、2 に掲げる応募資格に該当する応募者について取りまとめの上、推薦書(別紙様式 2)を、理事長に提出するものとする。

7. 推薦書類

- | | |
|--|-----|
| (1) 願書(別紙様式 1) | 1 通 |
| 日本語で記載されたものに限る。 | |
| (2) 応募者の写真 | 1 葉 |
| 最近 6 ヶ月以内に撮影したもの。4.0 cm×3.0 cm、上半身、脱帽、
願書の所定欄に貼付すること。 | |
| (3) 2012 年度第 1 回または第 2 回日本語能力試験合否結果通知書(写し) | 1 通 |
| 無い場合、成績証明書(写し)でも良い。
受験地が日本国内であることを必ず確認すること。 | |
| (4) 推薦書(別紙様式 2) | 1 通 |
| 同一大学内で複数の応募者がいる場合、1 通にとりまとめて提出すること。 | |

8. 推薦締切日

平成 25 年 5 月 21 日 (火) まで (必着) とする。なお、提出書類は一切返却しない。

9. 選考及び結果の通知

理事長は、6の(2)により推薦された者について、本協会に設置する選考委員会に諮り受給者を決定し、平成 25 年 6 月中に、大学を通じて通知する。

10. 支給方法等

別に定める方法により、在籍大学を通じて支給する。

11. 注意事項等

- (1) 受給者は、原則として、奨学金の返還義務を伴わない。
- (2) 受給者が、次の①から③のいずれかに該当した場合には、奨学金の支給を打ち切る。
 - ① 大学を休学または留年した場合
 - ② この要項の定める事項に該当しなくなった場合
 - ③ その他受給者として相応しくないと判断された場合
- (3) 大学を長期欠席した場合は、奨学金を支給しない。
- (4) 推薦書類の記載事項に虚偽が発見された場合は、受給決定を取り消す。
- (5) 受給者は、奨学金支給期間中の学習・研究状況について、成績証明書と共に、所定の様式により、理事長に提出しなければならない。

12. 個人情報の取扱について

収集した個人情報は、この奨学金の募集、選考等のために使用し、その他の目的には使用しない。

13. 書類の提出、問い合わせ先

公益財団法人 日本国際教育支援協会 事業部 国際交流課 (担当: 松田)

〒153-8503 東京都目黒区駒場 4-5-29

TEL : 03-5454-5274 FAX : 03-5454-5242

E-mail : ix@jees.or.jp

以 上

平成25年度 JEES日本語教育普及奨学金(日能) 願書

公益財団法人 日本国際教育支援協会 理事長 殿

年 月 日

申請者署名
(自筆)

私は、平成25年度JEES日本語教育普及奨学金(日能)受給者として採用願いたく、下記記載事項に相違ありませんので、ここに申請いたします。

記

● 氏名

フリガナ	
氏(ローマ字)	
フリガナ	
名(ローマ字)	

写真

最近6ヶ月以内に
撮影したもの。
タテ4.0cm×ヨコ3.0cm、
上半身、脱帽、裏面に
氏名を記入すること。

● 大学名等(2013年4月時点の状況を記入)

大学・大学院	
学部・研究科	学科・専攻
① 学部生 ② 修士(博士前期)課程 ③ 博士(博士後期)課程 年次在籍 ※①～③のいずれかに丸をつけてください。 (年 月 卒業予定)	
※日本語教員養成課程履修の有無： ① 有り(主専攻) ② 有り(副専攻) ③ 無し ※①～③のいずれかに丸をつけてください。	

● 国・地域

● 生年月日

● 性別

年	月	日
(2013年4月1日現在で満 歳)		

● 現住所等

〒	-
TEL:	携帯電話:
E-mail (PC):	

● 他の奨学金受給・申請状況 (貸与型及び一括支給型(一時金、授業料免除等)は除く)

奨学金名	支給団体名	月額	受給期間	状況 (いずれか選択)
		円	年 月 から 年 月 まで	・受給中 ・申請中 ・受給決定済
		円	年 月 から 年 月 まで	・受給中 ・申請中 ・受給決定済

● 学歴(職歴)

学校名(高等学校以上)及び所在地	専攻分野または職名	在学/在職期間
		年 月 から 年 月 まで
		年 月 から 年 月 まで

● 留学計画等(スペースが足りない場合、別紙(A4版)を添付してもよい)

(1) 大学または大学院在籍中の学習・研究計画

学習・研究計画タイトル (無い場合は、概要)	:

(2) 大学または大学院での学習・研究を、将来日本語指導者としてどのように役立てられる(活用できる)と思うか。

--

(3) その他(日本留学に関して感じたことなど自由に述べてください)

--

以 上

【記入上の注意】

1. 申請者本人が日本語で記入すること。タイプ入力する場合は、印刷時に文字が切れないよう注意すること。
2. 氏名はローマ字の活字体を使用し、必ずパスポートと同一の記載とすること。